



平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) 平成18年2月14日

上場会社名 **ダイコク電機株式会社** (コード番号: 6430 東証・名証第一部)
 (URL <http://www.daikoku.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 栢森 雅勝
 問合せ先責任者 役職名 取締役総務センタ長 氏名 伊藤 茂年 TEL (0568) 88-7111

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 : (中間連結財務諸表規則)
 ・会計処理方法の変更の有無 : 無
 ・中間決算等と異なる会計処理の有無 : 無
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年12月31日)

当第3四半期連結会計期間は連結初年度にあたるため、前第3四半期会計期間及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	40,119	-	7,280	-	7,516	-
17年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)17年3月期	-	-	-	-	-	-

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	4,181	-	282	84	-	-
17年3月期第3四半期	-	-	-	-	-	-
(参考)17年3月期	-	-	-	-	-	-

(注) 持分法投資損益 18年3月期第3四半期 4百万円 17年3月期第3四半期 -
 17年3月期 -
 期中平均株式数 18年3月期第3四半期 14,783,808株 17年3月期第3四半期 -株
 17年3月期 -株
 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰が長期化するなど不安要素はあるものの、企業収益の改善に伴い設備投資の増加や、雇用情勢、個人消費の改善が見られ着実な景気回復を続けております。

当社が関わるパチンコ業界におきましては、パチンコ遊技機の多様化が進み、遊技機等の活用いかんによりパチンコホールの差別化が顕著になりつつあります。

そのような状況において当第3四半期は、情報システム事業では、遊技機の多様化に伴いホールコンピューティングシステム「C」が引き続き評価され順調に推移しました。また、景品・顧客システムはホールコンピュータとの一括納入比率が高まり、情報公開製品につきましても台間取付表示装置の新プレジャービジョンPV-55と10月に発売しましたデータ表示機能付き新型呼出ランプIL-90Cをはじめとする新製品によりラインナップを強化することができました。その結果、売上高は242億58百万円となりました。

制御システム事業では、第3四半期にて当社で開発した機種が評価され、売上高は158億60百万円となりました。

以上により、当社グループの第3四半期業績は、売上高401億19百万円、営業利益は72億80百万円、経常利益は75億16百万円、四半期純利益は41億81百万円と好調な業績となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満切捨て）

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	50,483	26,221	51.9	1,773	65
17年3月期第3四半期	-	-	-	-	-
（参考）17年3月期	-	-	-	-	-

（注） 期末発行済株式数 18年3月期第3四半期 14,783,760株 17年3月期第3四半期 -株
 17年3月期 -株
 期末自己株式数 18年3月期第3四半期 140株 17年3月期第3四半期 -株
 17年3月期 -株

(3) キャッシュ・フローの状況

（百万円未満切捨て）

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末（期末）残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	347	3,665	1,122	9,053
17年3月期第3四半期	-	-	-	-
（参考）17年3月期	-	-	-	-

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末の総資産は504億83百万円となり、その内訳として流動資産は309億14百万円、固定資産は195億68百万円であります。また、株主資本は262億21百万円であり株主資本比率は51.9%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、プラス要因として税金等調整前第3四半期純利益69億59百万円、減価償却費11億91百万円および減損損失5億18百万円があり、マイナス要因として売上債権の増加14億59百万円、仕入債務の減少35億88百万円および法人税等の支払36億89百万円であります。その結果得られた現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は3億47百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得による支出8億72百万円、投資不動産の取得による支出16億41百万円および定期預金の積立による支出13億円があります。その結果使用した資金は36億65百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に借入金の返済1億円および配当金の支払10億22百万円があります。その結果使用した資金は11億22百万円となりました。

以上により当第3四半期末の資金は、期首の残高より44億40百万円減少の90億53百万円となりました。

なお、当期より連結財務諸表を作成しておりますので対前年比較はしておりません。

3. 平成18年3月期の業績予想（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

	予想売上高	予想経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
	百万円	百万円	百万円	円	銭
通 期	48,850	6,100	3,150	80	00

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 213円07銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては下記をご参照下さい。

〔業績予想（連結）に関する定性的情報等〕

通期業績予想につきましては、平成17年10月25日発表の内容に修正はありません。制御システム事業におきまして、前期は第4四半期にて大ヒットした機種がありましたが、今第4四半期は見込めないためであります。

【見通しに関する注意事項】

本資料中に記載されている市場予測や業績見通しは、当社の経営陣が現在有効な情報に基づき判断したもので、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでおり、さらに業績に影響を与える要因はこれに限定されるものではありません。従いまして、諸要因の変化により実際の業績は記載事項と大きく異なる結果となる可能性があることをあらかじめご承知おきください。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期末)
	金 額
(資産の部)	
流動資産	
1 現金及び預金	9,053,131
2 受取手形及び売掛金	16,908,973
3 有価証券	4,000
4 たな卸資産	4,377,800
5 その他	592,477
貸倒引当金	21,727
流動資産合計	30,914,654
固定資産	
1 有形固定資産	
(1) 建物	3,660,471
(2) 土地	2,654,834
(3) その他	1,333,963
有形固定資産合計	7,649,270
2 無形固定資産	1,491,158
3 投資その他の資産	
(1) 繰延税金資産	1,890,489
(2) 会員権	1,532,767
(3) 保険積立金	1,601,722
(4) 投資不動産等	2,595,309
(5) その他	3,834,485
貸倒引当金	1,026,790
投資その他の資産合計	10,427,984
固定資産合計	19,568,414
資産合計	50,483,069

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期末)
	金 額
(負債の部)	
流動負債	
1 支払手形及び買掛金	13,309,344
2 短期借入金	2,100,000
3 1年以内返済予定の 長期借入金	1,650,000
4 その他	3,803,282
流動負債合計	20,862,627
固定負債	
1 長期借入金	3,150,000
2 役員退職慰労引当金	206,685
3 その他	42,460
固定負債合計	3,399,145
負債合計	24,261,772
(少数株主持分)	
少数株主持分	-
(資本の部)	
資本金	674,000
資本剰余金	680,008
利益剰余金	24,858,008
その他有価証券評価差額金	9,688
自己株式	408
資本合計	26,221,296
負債、少数株主持分及び資本合計	50,483,069

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)
	金 額
売 上 高	(40,119,619)
売 上 原 価	(25,522,551)
売 上 総 利 益	14,597,068
販売費及び一般管理費	(7,316,357)
営 業 利 益	7,280,711
営 業 外 収 益	(347,208)
1 受 取 利 息	3,052
2 受 取 配 当 金	10,328
3 持分法による投資利益	4,249
4 保 険 収 益 金	52,211
5 特 許 料	116,362
6 不 動 産 賃 貸 料	72,289
7 仕 入 割 引	51,495
8 そ の 他	37,220
営 業 外 費 用	(111,615)
1 支 払 利 息	82,478
2 そ の 他	29,136
経 常 利 益	7,516,304
特 別 利 益	(16,270)
1 固 定 資 産 売 却 益	15,829
2 そ の 他	441
特 別 損 失	(573,022)
1 固 定 資 産 売 却 損	1,069
2 固 定 資 産 除 却 損	53,259
3 減 損 損 失	518,489
4 そ の 他	204
税金等調整前第3四半期純利益	6,959,552
法人税、住民税及び事業税	3,096,615
法人税等調整額	318,628
第3四半期純利益	4,181,565

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期第3四半期)	
	金 額	
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高		680,008
資本剰余金第3四半期末残高		680,008
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高		21,955,251
利益剰余金増加高		
1 第3四半期純利益	4,181,565	4,181,565
利益剰余金減少高		
1 配当金	1,034,866	
2 役員賞与	243,942	1,278,808
利益剰余金第3四半期末残高		24,858,008

4.(要約)連結四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)
	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
1. 税金等調整前第3四半期純利益	6,959,552
2. 減価償却費	1,191,706
3. 減損損失	518,489
4. 貸倒引当金の増減額(減少額)	140,715
5. 役員退職慰労引当金の増減額(減少額)	26,255
6. 受取利息及び受取配当金	12,230
7. 支払利息	82,478
8. 保険収益金	52,211
9. 持分法による投資損益	4,249
10. その他営業外損益	62,545
11. 固定資産除売却損	54,329
12. 固定資産売却益	15,829
13. その他非資金損益	73,642
14. 売上債権の増減額(増加額)	1,459,498
15. たな卸資産の増減額(増加額)	295,745
16. 仕入債務の増減額(減少額)	3,588,499
17. その他資産の増減額(増加額)	39,811
18. その他負債の増減額(減少額)	483,618
19. 役員賞与の支払額	243,942
小計	4,093,396
20. 利息及び配当金の受取額	12,230
21. 利息の支払額	68,666
22. 法人税等の支払額	3,689,184
営業活動によるキャッシュ・フロー	347,776
投資活動によるキャッシュ・フロー	
1. 投資有価証券の売却・償還による収入	30,900
2. 投資有価証券の取得による支出	47,325
3. 関連会社株式の取得による支出	6,000
4. 有形固定資産の取得による支出	318,705
5. 有形固定資産の売却による収入	17,123
6. 無形固定資産の取得による支出	554,092
7. 投資不動産等の取得による支出	1,641,139
8. 定期預金の積立による支出	1,300,000
9. 保険積立金の解約による収入	111,389
10. 保険積立金の積立による支出	38,149
11. その他	80,617
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,665,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	
1. 長期借入金の返済による支出	100,000
2. 自己株式の取得による支出	151
3. 配当金の支払額	1,022,719
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,122,870

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)
	金 額
現金及び現金同等物に係る換算差額	1
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	4,440,476
現金及び現金同等物の期首残高	13,493,608
現金及び現金同等物の第3四半期末残高	9,053,131

四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 1社
会社名 D I X E O株式会社

2. 持分法の適用に関する事項

持分法適用関連会社の数 1社
会社名 株式会社ラピス

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の四半期決算日は、四半期連結決算日と一致しております。

4. 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの 第3四半期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの 移動平均法による原価法

5. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品・製品・原材料・仕掛品 総平均法による原価法
貯蔵品 最終仕入原価法による原価法

6. デリバティブの評価基準及び評価方法

時価法

7. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 5～50年

機械及び装置 7～17年

無形固定資産 定額法

ただし、ソフトウェアの市場販売分については、販売可能期間（3年）自社利用分については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法

長期前払費用 法人税法の規定に基づく定額法

投資不動産等 建物 定額法

その他 定率法

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 39～47年

その他 6年

8. 引当金の計上基準

貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、第3四半期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、第3四半期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、年金資産見込額が退職給付債務見込額に未認識数理計算上

の差異を加減した額を超過しており、その差額は前払年金費用として計上しております。数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。

役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に充てるため、内規に基づく第3四半期末要支給額を計上しております。

9. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

10. ヘッジ会計の方法

(1)ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。

また、金利スワップの特例処理の要件を満たすものについては、特例処理を行っております。

(2)ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段：金利スワップ取引

ヘッジ対象：借入金利息

(3)ヘッジ方針

ヘッジ取引の管理は、総務センタが担当しており、執行と事務手続きを分離するなどにより、相互牽制が働く体制をとっております。

(4)ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジの有効性評価は、借入金の金利変動リスクを回避する目的とキャッシュ・フローの固定化を目的としており、有効性が高いと認めております。

(5)その他

取引契約においては信用度の高い金融機関を相手先としており、信用リスクはほとんどないと判断しております。

11. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜処理を行っております。

12. 第3四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日が到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資からなっております。

(セグメント情報)

当第3四半期 (平成17年4月1日~平成17年12月31日)

(単位:千円)

	情報システム事業	制御システム事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	24,258,801	15,860,818	40,119,619	-	40,119,619
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-
計	24,258,801	15,860,818	40,119,619	-	40,119,619
営業費用	17,887,582	13,316,539	31,204,121	1,634,786	32,838,908
営業利益	6,371,218	2,544,279	8,915,497	(1,634,786)	7,280,711

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な取扱い製品及び商品

(1) 情報システム事業 …… ホールコンピュータ、景品顧客管理システム、情報公開システム、工事収入等

(2) 制御システム事業 …… 表示ユニット、制御ユニット、遊技機に使用される部品等

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(1,634,786千円)の主なものは、親会社の総務関連等の管理部門に係る費用であります。

個別財務諸表

1. (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産					
1 現金及び預金	8,868,073	11,323,570	2,455,496	21.7	13,493,608
2 受取手形	7,811,575	4,906,470	2,905,104	59.2	7,013,986
3 売掛金	9,033,318	8,079,644	953,674	11.8	8,435,487
4 たな卸資産	4,370,517	4,846,521	476,004	9.8	4,676,476
5 繰延税金資産	142,557	238,778	96,221	40.3	219,547
6 その他	455,224	419,968	35,255	8.4	370,053
貸倒引当金	14,031	11,631	2,400	20.6	16,278
流動資産合計	30,667,234	29,803,322	863,912	2.9	34,192,881
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) 建物	3,651,831	3,875,713	223,882	5.8	3,776,452
(2) 土地	2,654,834	2,696,334	41,499	1.5	2,696,334
(3) その他	1,325,251	1,611,221	285,969	17.7	1,488,739
有形固定資産合計	7,631,918	8,183,269	551,351	6.7	7,961,526
2 無形固定資産	1,464,409	1,562,820	98,411	6.3	1,838,368
3 投資その他の資産					
(1) 繰延税金資産	1,886,855	1,058,901	827,954	78.2	1,506,460
(2) 会員権	1,532,767	1,999,053	466,285	23.3	1,675,053
(3) 保険積立金	1,601,722	1,885,710	283,987	15.1	1,622,739
(4) 投資不動産等	2,595,309	1,445,589	1,149,720	79.5	1,440,999
(5) その他	3,950,818	1,794,614	2,156,204	120.1	2,559,071
貸倒引当金	1,019,207	1,465,209	446,001	30.4	1,172,954
投資その他の資産合計	10,548,267	6,718,659	3,829,607	57.0	7,631,370
固定資産合計	19,644,595	16,464,749	3,179,845	19.3	17,431,265
資産合計	50,311,829	46,268,072	4,043,757	8.7	51,624,147

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
流 動 負 債					
1 支 払 手 形	10,508,314	9,305,732	1,202,582	12.9	11,497,918
2 買 掛 金	2,801,531	3,079,801	278,269	9.0	5,399,925
3 短 期 借 入 金	2,100,000	2,450,000	350,000	14.3	2,100,000
4 1年以内返済予定の 長 期 借 入 金	1,650,000	150,000	1,500,000	1000.0	1,650,000
5 未 払 法 人 税 等	1,658,827	1,232,373	426,453	34.6	2,271,740
6 そ の 他	2,050,471	1,772,649	277,821	15.7	1,842,251
流 動 負 債 合 計	20,769,144	17,990,557	2,778,587	15.4	24,761,835
固 定 負 債					
1 長 期 借 入 金	3,150,000	4,800,000	1,650,000	34.4	3,250,000
2 役員退職慰労引当金	206,685	226,023	19,338	8.6	232,940
3 そ の 他	47,255	73,257	26,001	35.5	63,818
固 定 負 債 合 計	3,403,940	5,099,280	1,695,339	33.2	3,546,758
負 債 合 計	24,173,085	23,089,838	1,083,247	4.7	28,308,594
(資本の部)					
資 本 金	674,000	674,000	-	-	674,000
資 本 剰 余 金					
1 資 本 準 備 金	680,008	680,008	-	-	680,008
資 本 剰 余 金 合 計	680,008	680,008	-	-	680,008
利 益 剰 余 金					
1 利 益 準 備 金	30,000	30,000	-	-	30,000
2 任 意 積 立 金	19,018,137	17,026,053	1,992,084	11.7	17,026,053
3 第3四半期(当期)未処分利益	5,727,317	4,761,855	965,462	20.3	4,899,197
利 益 剰 余 金 合 計	24,775,455	21,817,908	2,957,546	13.6	21,955,251
その他有価証券評価差額金	9,688	6,413	3,274	51.1	6,550
自己株式	408	97	311	321.1	257
資 本 合 計	26,138,743	23,178,233	2,960,509	12.8	23,315,552
負 債 資 本 合 計	50,311,829	46,268,072	4,043,757	8.7	51,624,147

2. (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売 上 高	39,703,169	34,769,174	4,933,995	14.2	49,832,854
売 上 原 価	25,503,744	22,143,756	3,359,987	15.2	33,315,209
売 上 総 利 益	14,199,425	12,625,417	1,574,007	12.5	16,517,645
販売費及び一般管理費	7,100,790	7,006,865	93,924	1.3	10,528,879
営 業 利 益	7,098,634	5,618,551	1,480,083	26.3	5,988,765
営 業 外 収 益	380,740	313,833	66,907	21.3	814,240
営 業 外 費 用	111,615	118,777	7,161	6.0	164,453
経 常 利 益	7,367,760	5,813,607	1,554,152	26.7	6,638,552
特 別 利 益	24,977	-	24,977	-	-
特 別 損 失	573,022	421,790	151,232	35.9	511,812
税引前第3四半期(当期) 純利益	6,819,715	5,391,817	1,427,897	26.5	6,126,739
法人税、住民税及び事業税	3,026,243	2,170,000	856,243	39.5	3,196,000
法人税等調整額	305,540	125,753	179,787	143.0	554,174
第3四半期(当期)純利益	4,099,012	3,347,571	751,441	22.4	3,484,914
前期繰越利益	1,776,142	1,562,122	214,020	13.7	1,562,122
中間配当額	147,838	147,839	1	0.0	147,839
第3四半期(当期)未処分利益	5,727,317	4,761,855	965,462	20.3	4,899,197